

## 第74回北海道高等学校陸上競技選手権大会運営要領

6月15日(火)1日目	6月16日(水)2日目	6月17日(木)3日目	6月18日(金)4日目
開 門 7:00	開 門 7:00	開 門 7:00	開 門 7:00
本競技場開放 7:00～9:30 (開会式中は中断)	本競技場開放 7:00～9:00 専門委員会議 7:40	本競技場開放 7:00～9:00 専門委員会議 7:40	本競技場開放 7:00～9:00 専門委員会議 7:40
開会式 8:30	主任打ち合せ 8:10	主任打ち合せ 8:10	主任打ち合せ 8:10
役員打ち合わせ 開会式終了後	パート打ち合せ 主任会議後	パート打ち合せ 主任会議後	パート打ち合せ 主任会議後
競技開始 10:00	競技開始 9:30	競技開始 9:30	競技開始 9:30
競技終了予定 17:15	競技終了予定 17:15	競技終了予定 17:10	競技終了予定 14:50

- 1 トラック競技は、すべて電気時計（写真判定）とする。腰ナンバーカードを使用する。
- 2 確認・出発合図のため、及び、写真判定装置等にトラブルが発生したときのために、スタートの合図要領は下記の通り  
写真判定員 → スターター → 出発係・監察員・風力計測員 → アナウンス → スタート
- 3 トラック競技・フィールド競技とも記録集作成のため、全競技者の記録をとる。
- 4 トラック競技・フィールド競技とも競技者係が競技場所まで競技者を誘導する。
- 5 長距離種目（3000m以上）は、胸・背・腰にレーンナンバーカードを使用する（ナンバーカードは競技者係で配布）。
- 6 記録の掲示はしない。アナウンスによる発表と道高体連陸上専門部HP・室蘭地方陸協HPで確認する。決勝のスタートリストは招集所付近の掲示板に掲示する。また、ホームページにも掲載する。
- 7 審判員のフィールドへの出入りは、原則としてコーナーとする。直線を横切らないこと。
- 8 当該種目出場競技者以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。また、役員以外のメインスタンド前（本部前）の通行を禁止する。役員においても不必要な通行はしないこと。
- 9 主任は、競技に必要な記録用紙・筆記用具等は本部で、その他の用具は用器具庫で用器具係より受け取る。なお、小器具等の搬出入は各担当競技役員で行い、用器具係に依頼するものは競技場所に整理・整頓して置くこと。
- 10 競技運営については、担当総務員を中心に審判員同士の連携をはかり、スムーズに行うこと。
- 11 大会当日、本競技場での朝の投てき練習は、当日実施する種目のみとする。それ以外の種目については認めない。
- 12 やりの検査は、100mスタート側器具庫において、8:30～9:00 に実施する。その際、「やり検査申請書」とやりを持参すること。
- 13 競技場内においては、審判団以外のトランシーバーは一切使用を禁止する。（大会運営に支障をきたすので厳禁する。）
- 14 関係用紙の流し方について  
総務、審判長、記録情報、番組編成、アナウンサー、競技者係、投擲審判、跳躍審判にながす。  
(1) 競技者係よりスタートリスト・試技リストを流す各部署について  
①トラック競技・混成競技トラック種目  
競技者係 → 出発係・監察員・(風力計測員・周回記録員・競歩審判員) → トラック審判長・スタート審判長  
混成競技審判長 → 総務・トラック総務員・混成競技総務員  
②フィールド競技・混成競技フィールド種目  
競技者係 → 跳躍審判長・投擲審判長・混成競技審判長 → 総務・跳躍総務員・投擲総務員・混成競技総務員 → 跳躍審判員・投擲審判員・風力計測員  
(2) 決勝のスタートリスト・試技リストを流す各部署について  
①トラック競技  
記録情報処理員 → 番組編成員 → 競技者係・トラック審判長・スタート審判長・総務・トラック総務員  
②フィールド競技  
記録情報処理員 → 番組編成員 → 競技者係・跳躍審判長・投擲審判長・総務・跳躍総務員・投擲総務員  
(3) リザルトを流す各部署について  
記録情報処理員 → 各審判長（トラック審判長・スタート審判長・跳躍審判長・投擲審判長・混成競技審判長・招集所審判長）・総務・各総務員（トラック総務員・跳躍総務員・投擲総務員・混成競技総務員）・表彰係
- 15 フィールド競技における決勝出場者の選手紹介について  
跳躍・投擲各総務員が競技開始前にアナウンサーに連絡して、決勝出場者の紹介を行う。ただし、女子三段跳・女子ハンマー投については、トップ8の紹介をアナウンスで行う。